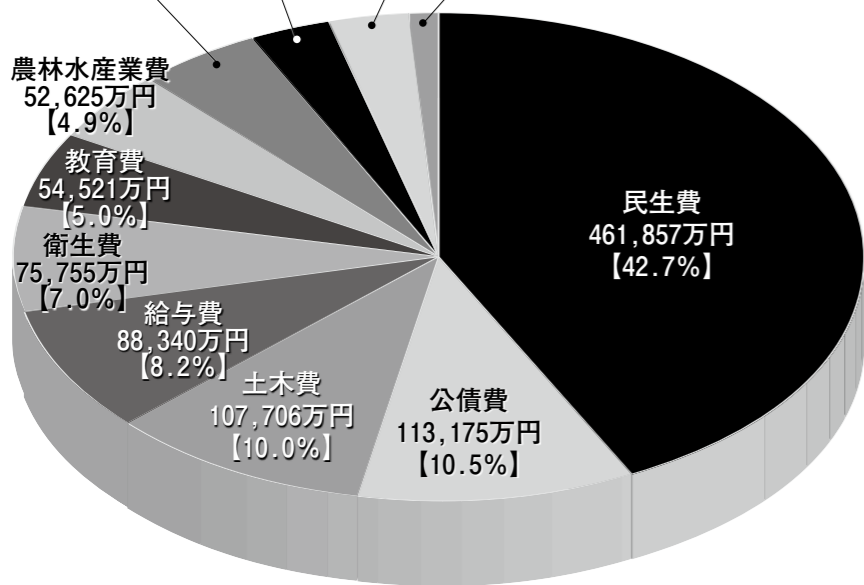


一般会計歳出

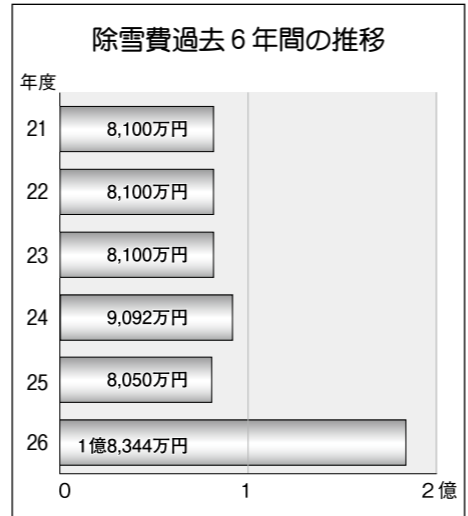
最終予算総額 108億1,046万円(平成25年度 80億1,978万円)

総務費 49,979万円 【4.6%】	消防費 33,673万円 【3.1%】	商工費 33,667万円 【3.1%】	議会費 7,373万円【0.7%】
農林水産業費 52,625万円 【4.9%】	教育費 54,521万円 【5.0%】	衛生費 75,755万円 【7.0%】	労働費 1,473万円【0.1%】
給与費 88,340万円 【8.2%】	土木費 107,706万円 【10.0%】	公債費 113,175万円 【10.5%】	予備費他 902万円【0.1%】
民生費 461,857万円【42.7%】			



■除雪費の推移

平成26年度は記録的な暴風雪により、前年の倍以上の除雪費がかかり、1億294万円の増となりました。



7月8日発売開始
 ▶ 発売期間 / 7月8日(水)～7月31日(金)
 ▶ 抽選日 / 8月11日(火)
 □ 問い合わせ先 / 役場まちづくり政策課財政係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)まで。
 ※宝くじの収益金は明るく住みよいまちづくりに使われます。(町内では購入できません)

補正予算 下半期(10月～3月)に補正した主な事務事業

優良肉牛導入事業	89万円
地方創生関連事業	5,576万円
除雪業務	9,258万円

一般会計の歳出を町民一人当たり換算すると...

給与費(職員の給料・手当などに)	112,900円
土木費(道路・住宅の整備や除雪などに)	137,700円
公債費(借金の返済に)	144,700円
教育費(学校教育・生涯学習の推進などに)	69,700円
衛生費(医療の充実やごみ処理などに)	96,800円
民生費(福祉の充実などに)	590,300円
消防費(消防・防災などに)	43,000円
総務費(全体的な計画や事務などに)	63,900円
農林水産業費(農林水産業の振興などに)	67,300円
商工費(観光・商工業の振興などに)	43,000円
議会費(議会などに)	9,400円
諸支出金・労働費・予備費・災害復旧費(財産の取得・災害の復旧・その他)	3,100円

合計すると
1,381,800円

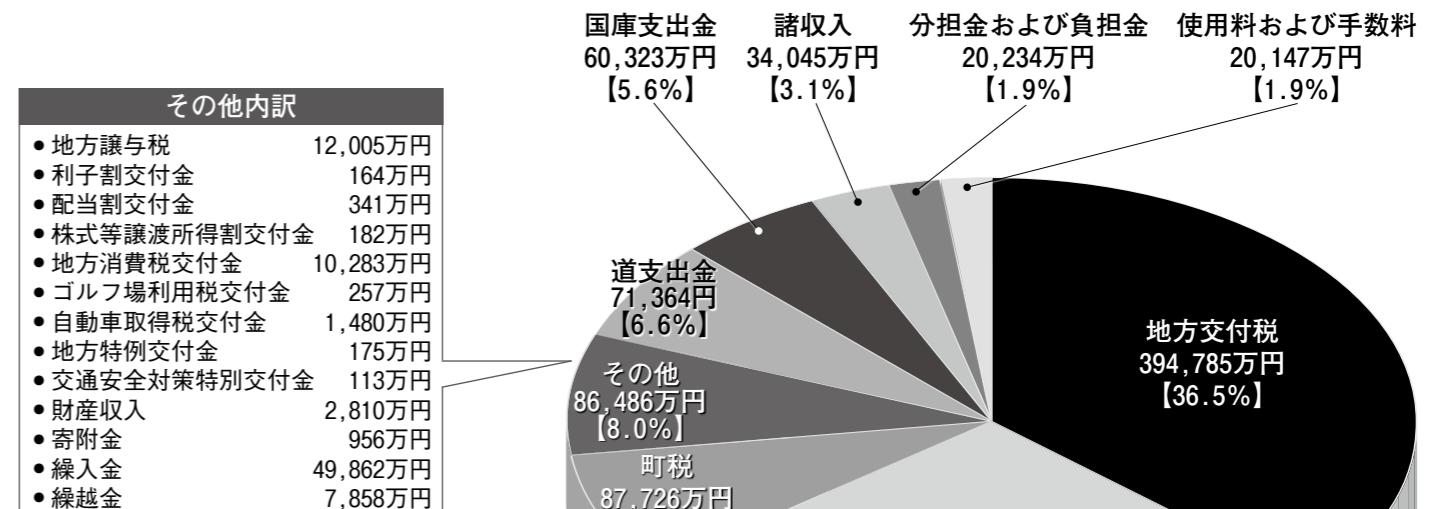
※平成27年3月末現在の人口(7,824人)で計算。

平成26年度の最終的な予算が今年3月末に確定しました。

広報てしかが4月号別冊「知って得する便利帳」には、今年度の予算と主な事務事業を掲載しましたが、今回は平成26年度最終予算額と、下半期に補正予算を計上した主な事務事業、町債の現状などについてもお知らせします。

一般会計歳入

最終予算総額 108億1,046万円(平成25年度 80億1,978万円)



地方交付税は平成25年度に比べ511万円の増(普通交付税は4,294万円の減、特別交付税は4,805万円の増)となっています。

地方交付税と町債と町税で歳入全体の約70%を占めており、町の重要な財源となっています。

厳しい状況が続く公共事業費

町が実施する大型の公共事業は、国や北海道からの補助金(交付金)を受けています。補助金確保のため、前々年度から事業説明と要望活動を行い、工事実施年度の国の予算が確定した後、町への補助金が決定します。

町では、町道の改良や古くなった除雪機械の更新、公営住宅の改築、農業基盤の整備などの事業で補助金を活用しています。平成26年度は、除雪機械を含む道路事業など、要望した補助金額から50%程度減額されて決定されたものがあり、実施数量を減らしたり町債(借金)を予定よりも増やしたりして事業を実施しました。

今年度分は、農道や道路の改良、防雪柵、除雪機械、公営住宅、公園、下水道などは、要望した金額の32~86%が充当される見込みですが、今後は、道路延長や公営住宅の建て替え棟数などの実施量を当初予定よりも減少させて実施せざるを得ない状況です。

道路などの補助金である国の社会資本整備総合交付金では、北海道全体が要望額の60%程度の充当率になっているという情報です。このままの状況が続くと、各事業で予定していた年度での完成が難しい状況となります。国も町も財政状況が厳しい状況ではありますが、町としては、引き続き国や道に必要性や実情を説明し、要望活動を行ってまいります。

日置市と霧島・指宿・知覧を訪ねる ～秋の鹿児島満喫4日間の旅～

本町と鹿児島県日置市が姉妹都市盟約を締結してから30年あまり。これまで、中学生交流事業などさまざまな形で友好を深めてきました。昨年は、阿寒国立公園指定80周年を記念して、日置市の皆さんが市民ツアーを実施し、本町を来訪しています。

両市町がさらに親交を深められるよう、町でも町民ツアーを企画しました。陶芸ファンが集う「美山窯元まつり」に合わせた行程です。たくさんのご参加をお待ちしています。



海水浴はもとよりイベントも行われる江口浜

日本三大砂丘の1つに数えられる吹上浜

- ▶ 日程／10月30日(金)～11月2日(月) 3泊4日(下の行程表をご参照ください)
- ▶ 旅行代金／140,000円(1人当たり)
- ※町が、お1人につき3万円、助成します。
- ▶ 募集人員／40人(最少催行人員25人)
- ▶ 添乗員／全行程同行します。
- ▶ 旅行企画／姉妹都市日置市美山窯元祭り訪問交流事業実行委員会(役場まちづくり政策課内)
- ▶ 旅行企画・実施／トップツアー・櫛釧路支店
- ▶ 募集開始／8月中旬を予定

申し込み方法など詳しくは、広報てしかが8月号でお知らせします

月日(曜)	行程	食事			宿泊
		朝	昼	夕	
1 10月30日 (金)	JAL562便 女満別空港 → 羽田空港 → JAL647便 鹿兒島空港 9:30 11:25 11:55 13:40 14:10 霧島神宮 → 指宿温泉(旅館) 14:20 15:30 17:00	/	弁当	旅館	指宿温泉 (指宿シーサイド ホテル)
2 10月31日 (土)	指宿温泉(旅館) → 長崎鼻 → 池田湖 8:30 8:55 9:25 9:45 10:15 知覧(武家屋敷・特攻平和会館) → 美山(窯元祭り) → 鹿兒島(ホテル) 10:55 14:00 15:00 19:00 19:30	旅館	知覧	/	鹿兒島 (ホテル法華 クラブ鹿兒島)
3 11月1日 (日)	※日置手配バス利用 鹿兒島(ホテル) → 日置(記念碑・みかん狩り・蓬莱館・美山) → 日置(旅館) 9:00 10:00 15:30 16:00	旅館	日置	旅館	日置 (国民宿舎 吹上砂丘荘)
4 11月2日 (月)	日置(旅館) → 鹿兒島(西郷隆盛像・城山・磯庭園) → 7:45 8:45 10:40 鹿兒島空港 → 羽田空港 → 釧路空港 11:40 12:40 14:20 17:55 19:30	旅館	弁当	弁当	

問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

各特別会計・水道事業会計(企業)

最終予算内訳

(単位:万円)

区分	26年度			25年度		比較	
	当 予 算 額	上 半 期 に お け る 補 正 額	下 半 期 に お け る 補 正 額	最 終 予 算 額 (A)	最 終 予 算 額 (B)	(A-B)	増 減 率 (%)
国民健康保険特別会計	117,924	238	4,241	122,403	119,819	2,584	2.2
介護保険特別会計	77,733	790	1,975	80,498	77,333	3,165	4.1
後期高齢者医療特別会計	10,482	0	△227	10,255	9,375	880	9.4
温泉事業特別会計	19,467	13	283	19,763	6,499	13,264	204.1
下水道事業特別会計	47,579	△79	△1,194	46,306	34,999	11,307	32.3
計	273,185	962	5,078	279,225	248,025	31,200	12.6
水道事業会計(企業)	33,199	654	34	33,887	31,598	2,289	7.2

5つの特別会計の最終予算額は27億9,225万円、平成25年度と比較すると金額で3億1,200万円、割合で12.6%の増となり、全ての特別会計で増額となりました。また、水道事業会計(企業)の最終予算総額は3億3,887万円で、平成25年度と比較すると金額で2,289万円、割合で7.2%の増となっています。

町債の借入額と残高の推移

町債とは、国や金融機関など第三者から借り入れる資金で、長期にわたって償還(返済)しなければならない町の借金です。

町では、公共施設の建設事業を行う場合などに町債を借りて事業の推進を図っています。

平成26年度の町債(特別、企業会計を含む)の借入額は33億8,586万円で、残高は154億5,998万円となっています。

なお、町債の残高全てが町の負担となるわけではなく、償還した元金と利息の約60%が、町の収入の大部分を占める地方交付税の中に含まれて戻ってくることであります。

各会計ごとの町債の状況

(単位:万円)

会計区分	24年度	25年度		26年度			
	年度末町債残高	借入額	償還額	年度末町債残高	借入額	償還額	年度末町債残高
一般会計	981,447	116,201	92,523	1,005,125	315,336	100,265	1,220,196
温泉事業特別会計	50	0	50	0	10,000	0	10,000
下水道事業特別会計	277,226	450	17,704	259,972	5,110	19,285	245,797
水道事業会計(企業)	69,645	5,900	7,083	68,462	8,140	6,597	70,005
計	1,328,368	122,551	117,360	1,333,559	338,586	126,147	1,545,998